

JRFU「2021年度普及大会開催ガイドライン」の通知と関東協会の補足説明

関東ラグビーフットボール協会

JRFUより「2021年度普及大会開催ガイドライン(以下、「JRFUガイドライン」という)」が発出されましたのでご連絡いたします。

本内容については周知徹底の上、安全確保を最優先にした適切な運用をお願いいたします。

なお、関東ラグビーフットボール協会では、JRFUガイドラインの実効性を高める為、補足として参考基準の一例を列挙しましたのでご一読下さい。

1. 「管下のチームへのお願い」

「JRFUガイドライン」は管下ラグビーフットボール協会等の大会を対象としておりますが、所属するチームの皆様のご活動についても「JRFUガイドライン」を参考にして検討、判断いただきたくお願いいたします。

(注1) 現状、平時に比較して傷害発生時等の救急対応に時間がかかるか、対応していただけないリスクがあることを充分にご認識の上、活動の可否を判断して下さい。

2. 「確認事項」

「JRFUガイドライン」の4.「原則」を準拠し、具体的に新型コロナウイルスの感染拡大によって、地域における医療体制が危機に瀕していないか、余裕がなくなっていないか等の確認、参加者の感染防止と安全確認、及び医療機関への負担がかからないよう配慮は必須事項だと認識いたします。

3. 「補足としての参考基準の一例」

関東ラグビーフットボール協会では、「JRFUガイドライン」の4.「原則」がクリアできることが大前提ですが、補足として参考基準の一例を記載いたしますので、ご検討時の参考にして下さい。

- ① ステージ2 … 問題がないことを確認して判断して下さい。
- ② ステージ3 … 慎重な検討と判断が必要です。
- ③ 「まん延防止等重点措置」の発出地域 … 不要不急の外出自粛要請や県外・域外移動の自粛要請等、行政からの要請に抵触する恐れがある場合には、分散、規模縮小など開催方法の変更、又は開催見合わせを検討して下さい。
- ④ 「緊急事態宣言」の発出地域 … 当該地域の行政の指導に従い、原則としてイベント開催の見合わせをご検討して下さい。

(注2) 上記の場合、開催地のみならず当該チームの所在地、及び該当地域の居住者も対象とします。

以上